

　　　　　　　　　　自主検査チェック表　【施設編】　【消防用設備編】

**※検査対象外の項目は「／」を記入**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 検査実施日 | 年　　　月　　　日 | 検査員  **適正な場合** |  | 建物名称 | **不備がある場合な場合** |

|  |  |
| --- | --- |
| 記入例 |  |

※事前に検査項目を確認しておくと検査を円滑に実施することができます。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【施設編】** | | **検査項目** | **検査結果** | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の内容・場所** |
| 防火管理 | １ | 収容人員の管理は適正か。 |  |  |  | 【区分１】  収容人員数は、防火対象物使用開始届や消防計画に記載されています。劇場にあっては定員数を超えないよう管理すること。  【区分３】  非常用進入口は、消防隊が火災時に進入するためのものです。進入の妨げとなる物品を置いてないか確認すること。 | 非常用進入口のマーク  外側（赤色）  内側 |
| ２ | 従業員に防火上必要な教育、訓練を実施しているか。 |  |  |  |
| ３ | 非常用進入口に通じる通路は、有効に  確保しているか。 |  |  |  |
| ４ | 建物内外は、常に整理整頓し、可燃物を  放置していないか。 |  |  |  |
| ５ | 終業後の防火点検は、確実に実施して  いるか。 |  |  |  |
| ６ | 定期的な換気が実施されているか。  （※埋立地に伴い発生した可燃性ガス（メタンガス等）の滞留を防ぐため） |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【施設編】** | | **検査項目** | **検査結果** | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の内容・場所** |
| 避難管理 | 7 | 階段、通路の床面は、避難の際につまずき又は滑るおそれがないか。 |  |  |  | 【区分８】  避難口扉は、鍵を使用することなく誰でも容易に避難可能であること。また、避難口扉に解錠方法の表示があるか確認すること。  【区分10・11】  通路、階段、避難口は重要な避難施設であるため避難の障害となる物品が放置されてないか確認すること。 | 開錠方法明示イメージ |
| 8 | 避難口は、避難に際して鍵を用いることなく、屋内から解錠することができるか。また、解錠方法の表示があるか。 |  |  |  |
| 9 | 避難口（扉）が、カーテン等で隠れたり、鏡その他の装飾品等を設けたりして、避難口（扉）識別の妨げとなっていないか。 |  |  |  |
| 10 | 避難口付近に物品等が置かれ、避難上  支障となっていないか。 |  |  |  |
| 11 | 階段、通路に避難上支障となる物品を  置いていないか。 |  |  |  |
| 防炎 | 12 | 防炎対象物品（カーテン、幕類、布製ブラインド、じゅうたん等、展示用合板等）は防炎性能を有しているか。 |  |  |  | 【区分12・13】  劇場、飲食店、展示場など不特定多数の人が利用する建物に設置するカーテン等には防炎物品の使用が必要です。    **防炎ラベル** | |
| 13 | 防炎対象物品に防炎ラベルを貼付しているか。 |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【施設編】** | | **検査項目** | **検査結果** | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の内容・場所** |
| 火気使用設備・器具　　　　　　　　　　　　　　（厨房・給湯・乾燥設備等） | 14 | 火気使用設備・器具等の付近は、整理整頓されているか。 |  |  |  | 【区分14】  コンロなどの周りに燃えやすいものを置いていないか確認すること。  【区分16】  フードなどが油で汚れていると火災の原因となるためメーカー取扱説明書に従い定期に清掃すること。 | 厨房フードのイメージ |
| 15 | 火気使用設備・器具は、取扱責任者を定め、使用時の監視及び使用後の点検が行われているか。 |  |  |  |
| 16 | 厨房設備のフード、フィルター、ダクト内は、定期的に清掃し、防火ダンパーの維持管理は適切か。 |  |  |  |
| 電気設備・器具　　　　　　　 　　（電子レンジ・電気乾燥機等） | 17 | 電線、コード、器具等は、使用場所、用途に適合したものを使用しているか。 |  |  |  | 【区分18】  使用する電気設備、器具の取扱説明書等を確認し正しく使用すること。  適正に電線やコードを使用しなければ過電流による火災の原因となる場合があります。  **電気設備には次のような標識が掲示されています** | |
| 18 | 変電、発電、蓄電池等の電気設備は、必要な知識及び技能を有する者によって保守点検し、安全に使用しているか。 |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【施設編】** | | **検査項目** | **検査結果** | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の内容・場所** |
| 火の使用制限 | 19 | 裸火の使用、危険物品の持込みは、  消防署の許可を受けて行っているか。 |  |  |  | 【区分２1】  劇場や展示場などで「裸火の使用」や「危険物の持込み」を行う場合は、消防署への許可申請が必要です。事前に必ず消防署に相談してください。 |  |
| 20 | 喫煙の管理は、喫煙場所を設けて適切に行っているか。 |  |  |  |
| 21 | 「禁煙」「裸火の使用禁止」「危険物品の持込み禁止」を示す標識は、適切に掲出されているか。 |  |  |  |
| 危険物等 | 22 | 消防法又は大阪市火災予防条例で定める数量以上の危険物等を、無許可又は無届けで、貯蔵し、又は取り扱っていないか。 |  |  |  | 【区分22】  ガソリンなどの危険物を貯蔵又は取り扱う場合は、消防署への届出又は許可が必要です。また、危険物の品名、数量の変更を行う場合も事前に必ず消防署へ相談すること。  危険物等（指定可燃物、高圧ガス等を含む｡） | |

本施設に設置されている消防用設備に☑を記載し、該当する区分を以下のとおり自主検査する

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 消火器 |  | 屋内消火栓設備 |  | スプリンクラー設備 |  | 移動式粉末消火設備 |  | 屋外消火栓設備 |  | 自動火災報知設備 |
|  | 非常ベル・サイレン |  | 放送設備 |  | 避難器具 |  | 誘導灯 |  | 排煙設備 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【消防用設備編】** | | **検 査 項 目** | **検 査 結 果** | | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の場所** | |
| 消火器 | １ | 所定の場所に置いてあるか。  標識に汚れ、破損がないか。 |  |  |  | | 【区分１】  消火器本体と標識が同一の場所にあるか確認すること。    **安全栓**  **圧力ゲージ** | |
| ２ | 安全栓（黄色い栓）が抜けてないか。 |  |  |  | |
| ３ | 圧力ゲージの針は、緑色の範囲内を  指しているか。 |  |  |  | |
| 屋内消火栓設備 | 4 | 扉は、容易に開閉できるか。 |  |  |  | | 【区分４】  扉の開閉状況及び屋内消火栓扉の前に物を置いてないか確認すること。  【区分５】  屋内消火栓の中にあるホース等を確認すること。 | 屋内消火栓扉 |
| 5 | ホースやノズルが接続されているか、また、変形損傷がないか。 |  |  |  | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【消防用設備編】** | | **検 査 項 目** | **検 査 結 果** | | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の場所** | |
| スプリンクラー設備 | 6 | スプリンクラーヘッドに漏れ、変形は  ないか。 |  |  |  | | 【区分６・７】　　　　　　　　　　　　　スプリンクラーヘッドの例 | |
| 7 | スプリンクラーヘッドの下部４５ｃｍ、  周囲３０ｃｍ以内の場所に散水障害と  なる棚や物品はないか。 |  |  |  | |
| 移動式粉末消火設備 | 8 | 扉は、容易に開閉できるか。 |  |  |  | | 【区分８】  扉の開閉状況及び　移動式粉末消火設備前に物を置いてないか確認すること。  【区分９】  移動式粉末消火設備の中にあるホース等を確認すること。 | **主に屋上の変電設備等の近くに設置あり** |
| 9 | ホースやノズルに変形損傷がないか。 |  |  |  | |
| 屋外消火栓設備 | 10 | 扉は、容易に開閉できるか。 |  |  |  | | 【区分１０】  扉の開閉状況及び屋外消火栓扉の前に物を置いてないか確認すること。  【区分１１】  屋外消火栓の中にあるホース等を確認すること。 | **主に建物外壁に設置あり** |
| 11 | ホースやノズルに変形損傷がないか。 |  |  |  | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【消防用設備編】** | | **検 査 項 目** | **検 査 結 果** | | | **改善措置** | **検査項目の解説** | |
| **適否** | **不備の場所** | |
| 自動火災報知設備 | 12 | 受信機の近くに警戒区域一覧図があ  るか。 |  |  |  | | 【区分１２】  警戒区域図が受信機の付近にあるか確認すること。  【区分１３】  スイッチ注意灯が点灯していると火災時にベルが正常に作動しない場合があります。  【区分１４】  区画された部分ごとに感知器が必要です。 | 受信機の例    スイッチ注意灯の例 |
| 13 | 受信機のスイッチ注意灯が点灯してい  ないか。 |  |  |  | |
| 14 | 間仕切り変更等による感知器の未警戒部分がないか。 |  |  |  | |
| 15 | 発信機の操作上、障害となる物品がないか。 |  |  |  | | **煙感知器　　　　熱感知器**  **感知器の例**  **発信機の**  **押しボタン**  **表示灯**  **発信機の例** | |
| 16 | 押しボタンの保護板に破損がないか。  表示灯は点灯しているか。 |  |  |  | |
| 非常ベル・サイレン | 17 | 非常警報設備の操作上、障害となる物  品がないか。 |  |  |  | | ※非常警報設備には、受信機や感知器はありません | **非常警報設備の例**    **表示灯**  **非常警報設備の**  **押しボタン** |
| 18 | 押しボタンの保護板に破損がないか。  表示灯は点灯しているか。 |  |  |  | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【消防用設備編】** | | **検 査 項 目** | **検 査 結 果** | | | **改善措置** | **検査項目の解説** |
| **適否** | **不備の場所** | |
| 非常放送設備 | 19 | 主電源の表示灯は、正常に点灯してい  るか。 |  |  |  | | **【区分１９】主電源の表示灯** |
| 20 | 正常にマイク放送ができるかどうかを  確認する。 |  |  |  | |
| 避難器具 | 21 | 避難器具格納箱の付近に物品等が置  かれ、避難器具の所在がわかりにくく  なっていないか。 |  |  |  | | **避難器具には避難はしごの他に緩降機や救助袋などがあります。** |
| 22 | 避難器具を設置する開口部（窓）付近  に棚や展示台等を置いて塞いでいな  いか。 |  |  |  | |
| 23 | 降下空間及び降下地点に障害となる物品等がないか。 |  |  |  | |
| 誘導灯 | 24 | 誘導灯が、間仕切り、ついたて、ロッカ  ー等の障害物により見えにくくなって  いないか。 |  |  |  | | **通路誘導灯**  **避難口誘導灯** |
| 25 | 誘導灯は、変形、損傷、脱落、汚損等が  ないか。 |  |  |  | |
| 26 | 不点灯、ちらつき等がないか。 |  |  |  | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **区分**  **【消防用設備編】** | | **検 査 項 目** | **検 査 結 果** | | | **改善措置** | **検査項目の解説** |
| **適否** | **不備の場所** | |
| 排煙設備 | 27 | 排煙口を展示物などで塞いでいない  か。 |  |  |  | | **排煙口を塞がないようにすること** |
| 28 | 起動装置の前に物品などをおいてい  ないか。 |  |  |  | |